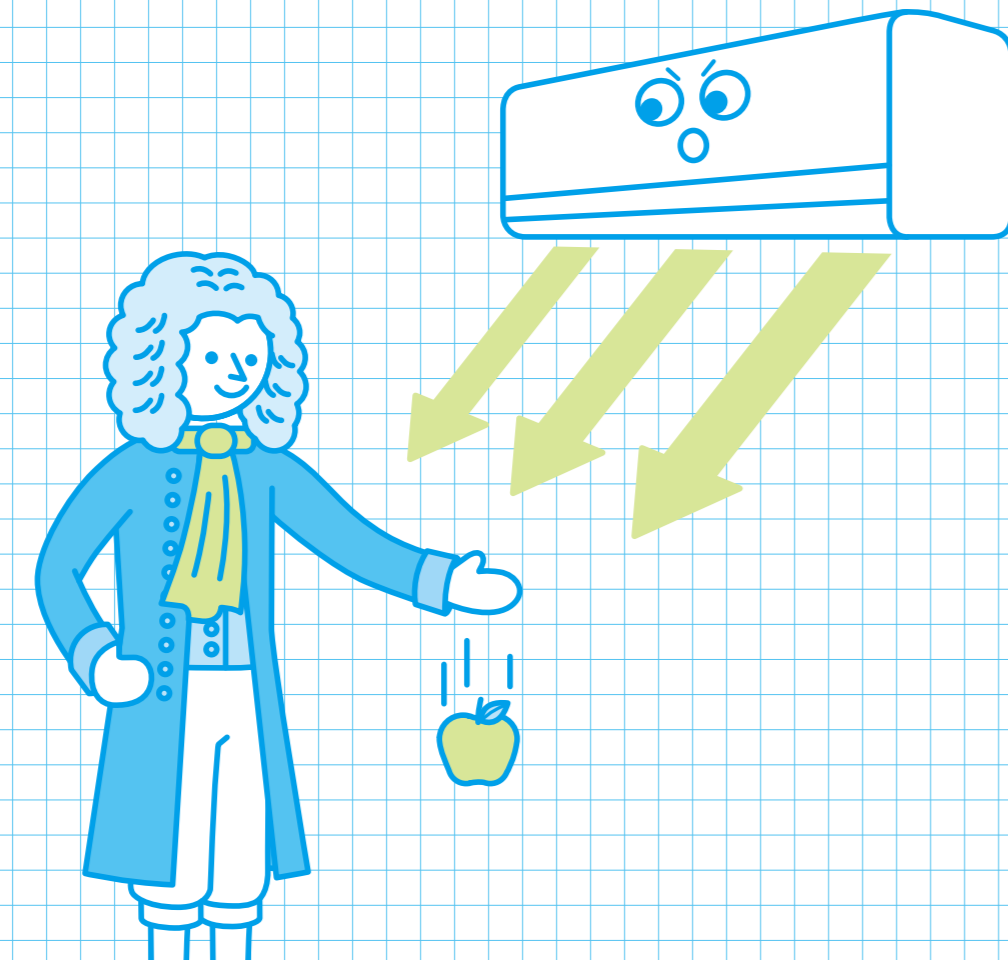
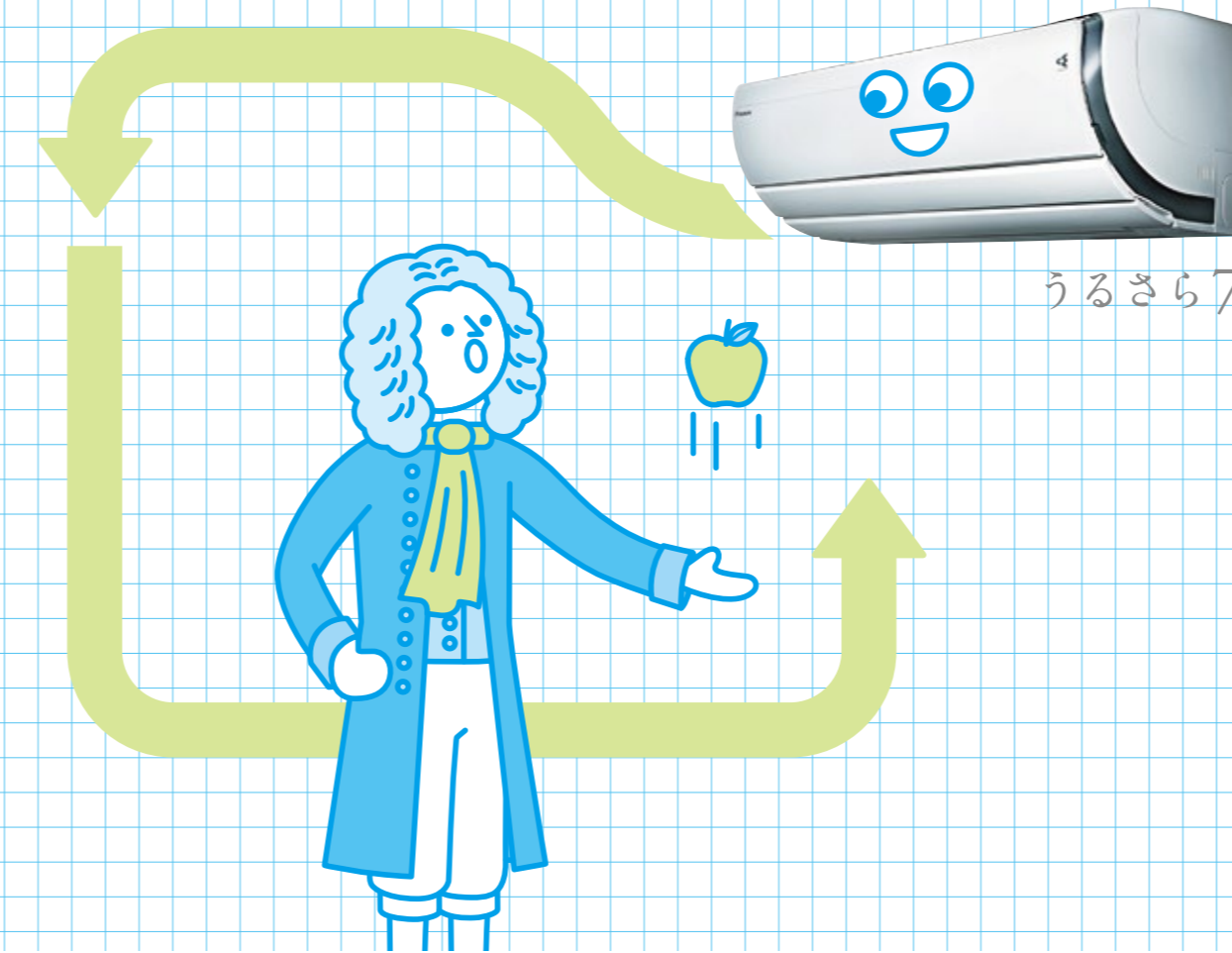


上から  
下へ



ダイキンが  
変えます。

下から  
上へ



下から吸って上へ吹き出す。  
常識破りの新気流がルームエアコンの常識を変えました。

上から吸い込んだ空気を下へ吹き出す。これが、ルームエアコンの長く続いてきた基本構造。ダイキンは理想の気流を実現するために、思い切ってこの常識を“逆転”。下から吸い込んだ空気を上へ吹き出し、天井に沿って部屋全体に回す「サーキュレーション気流」を開発しました。これにより、人に直接風を当てることなく、部屋の隅々まで素早く均一に空調することが可能に。冷えすぎたり、温度ムラを感じたりすることの少ない快適空間を生み出します。設定温度になる時間も従来の約半分\*。その点も評価され、新気流技術を搭載した「うるさら7」は平成24年度省エネ大賞\*\*を受賞しました。

\*1 当社誌載による、サーキュレーション気流、ありとなしで比較。経路：S40PRXP(冷房時) 設定温度26℃、室内温度35℃、外気温度35℃。エアコンから6m先が20℃になるまでの時間。サーキュレーション気流あり：7分、なし：15分  
\*2 省エネ大賞 4.0kw 5.6kw 6.3kw 7.1kwにおいて 平成24年度 一般財団法人省エネルギーセンター主催 省エネ大賞受賞



世界中でつくります。なかった空気。できなかった空気。

